

船舶事故等調査報告書

平成22年5月27日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010神第22号	
事故等種類	衝突	
発生日時	平成22年1月7日 04時00分ごろ	
発生場所	兵庫県姫路市 家島諸島坊勢港沖	
事故等調査の経過	平成22年2月3日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	A 砂利採取運搬船 第六拾天栄丸、488トン 132274、天栄興業株式会社 B 漁船 長福丸、4.8トン HG3-42269（漁船登録番号）、個人所有	
乗組員等に関する情報	A 船長、五級海技士(航海) B 船長、一級小型船舶操縦士	
死傷者等	なし	
損傷	A 左舷側外板に凹損 B 船首部に破口	
事故等の経過	A船は、夜間、無人で坊勢港沖で停泊中、航海灯がバッテリーの充電不足により消灯して無灯火の状態となり、B船は、船長1人が乗り組み、漁獲物水揚げ地へ向けて航行中、平成22年1月7日04時00分ごろ、A船の左舷部にB船の船首部が衝突した。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 西、風力 4、視界 良好 海象：潮汐 高潮時	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり あり なし A船は、夜間、無人で坊勢港沖で停泊するとき、航海灯が正常に点灯するよう、バッテリーの充電状況の確認を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、夜間、坊勢港沖において、A船が無人で停泊中、B船が水揚げ地に向け航行中、A船の航海灯用バッテリーが充電不足で電圧が下がり、航海灯が消灯して無灯火の状態となったため、B船がA船に気付かずに接近して両船が衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。	